

2. アンケート結果の報告

2

アンケート調査の結果

前回の委員会終了後、地域のイベント会場（浅野川園遊会）および国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所のホームページにて、犀川大橋の新しい色彩に関してアンケート調査を実施しました。結果は以下のとおりとなりました。

【回答者数】

●浅野川園遊会アンケート：646名／●国道事務所HPアンケート：50名



浅野川園遊会での
アンケートの様子

Q 1. 犀川大橋の新しい色彩としてふさわしいと思う色を、1つ選んでください。

第1位：青緑系 42%（浅野川園遊会：42%／事務所HP：56%）

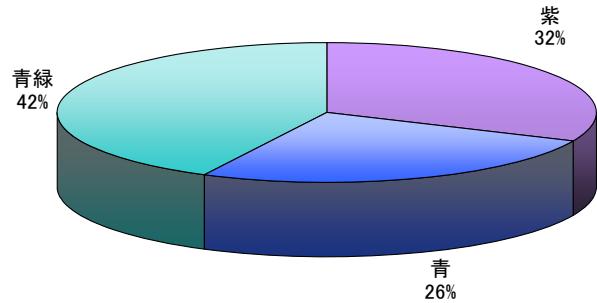
第2位：紫系 32%（浅野川園遊会：32%／事務所HP：24%）

第3位：青系 26%（浅野川園遊会：26%／事務所HP：20%）

→ 現状の「青系」についても好まれているものの、「青緑系」や「紫系」などの新たな色彩に変更することへの期待が大きいことがうかがえます。

【Q 1 アンケート集計結果】

（※浅野川園遊会でのアンケートと事務所HPアンケートの結果を合計したもの）

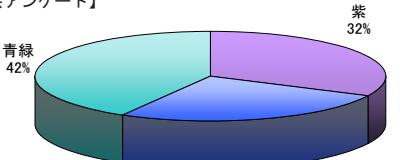


《参考》アンケート調査方法の違いによる回答の傾向

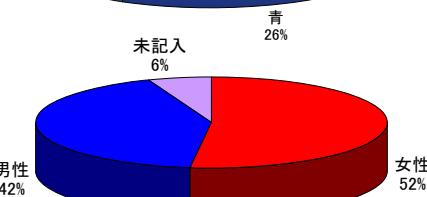
今回実施した2種類のアンケート調査について、それぞれの結果は以下に示すとおり隣、調査方法により差異が生じていることがうかがえます。

【浅野川園遊会アンケート】

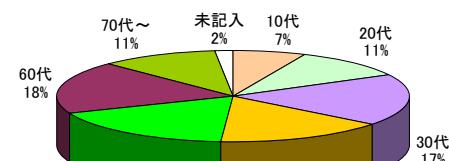
●色彩



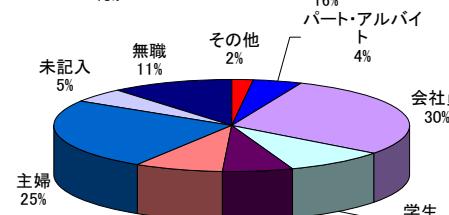
●性別



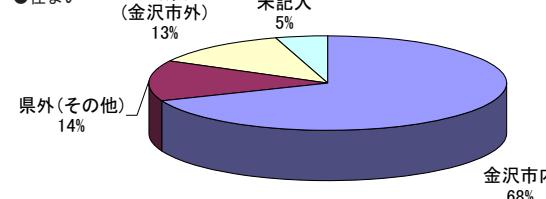
●年齢



●職業

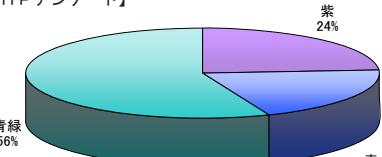


●住まい

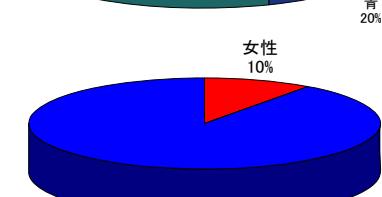


【事務所HPアンケート】

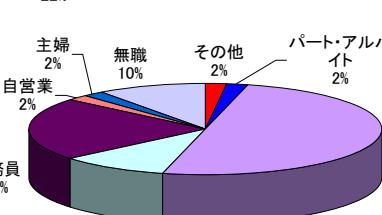
●性別



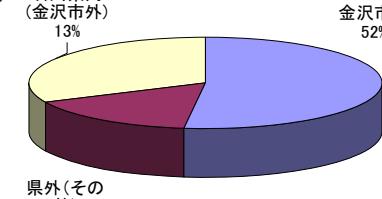
●年齢



●職業



●住まい



Q2. 犀川大橋の色彩についての自由意見

(色や金沢らしさの表現についてピックアップしました)

●その他意見（浅野川園遊会）

【コンセプト、考え方に関する意見】

- ・あまり古びないような工夫を期待します
- ・もう少しレトロな方が良いと思う
- ・気分一新
- ・今のはちょっと地味だと思う
- ・今までとちがった印象を期待しています
- ・今までと一味違った色がどうかなあ、—と思います
- ・車が多く通るのでさわやかな色がいいと…思われ！！
- ・一風変わったおもいきった色ですが、そのことが特徴を表すことになると思います（紫）
- ・グラデーションは大変いいと思います
- ・昭和30年代の犀川大橋は今より良かった
- ・Green=緑=ECO=Tree=CO₂削減
- ・歴史を重んじたものに
- ・歴史の町に合った色彩でやってほしい
- ・緑の犀川大橋にふさわしい ライトアップ
- ・町にマッチするので良いと思いました（青緑）
- ・手すりも同系色にぬりかえた方が良いかも。
- ・もっと花がたくさんあるといいです
- ・街並にマッチした色に仕上げて下さい
- ・おしゃれなセンスのいい色
- ・夜のライトアップ時に映える色合い
- ・川の流れ、海のイメージとして青に選びました。
- ・男川のいみようにふさわしく 男らしい青と自然の緑のミックス！！
- ・紫か今の青系 景観に調和したものが良いです。橋だから水をイメージしたものが良いかもしれませんね
- ・桜や樹々とマッチすると思う（紫）
- ・犀川大橋のシンボルですから大きく

●その他意見（事務所HP）

【コンセプト、考え方に関する意見】

- ・景観との調和をみると紫が一番しっくりとくるし、高貴な気がします。
- ・大橋周辺や上下流域との景観を考えるとあまり派手な色彩は合わないと思う。紫が一番調和していない感じた。
- ・中日新聞の記事を見た時からイメージに桜の色合い、パープルの薄桃色グラデーションが浮かびました。絶対に紫ですね。明るくて白山の山にも背景にもなじんでいます。北陸は暗いイメージに思われておりますしそして明るくて楽しい感じです。小さい頃犀川で泳いだりしてましたし…暗い寒色系よりも暖色が…とても好印象です。
- ・背後の街、遠景とマッチする色彩として、青緑が適当と考えられます。なお、もっと細かく色彩を選んでもらうためには、パーティカルアリティなどでの動画で昼景色・夜景などもあわせて提示し、選定してもらうことも、考えられると思います。

【金沢らしさに関する意見】

- ・金沢は観光地であり、国内外から多くの人が訪れます。少しでも多くの人のイメージが「良い」となる色とした方が良いと思います。青緑は腐った水に生える「藻」のイメージ、紫は「暴走族・ヤンキー」のイメージが拭えません。中間色ではなく、清々しい空のイメージである青が万人に親しまれるのではないかと思います。（これからもずっと）に賛成！）
- ・銘板の金文字は「中華街」のイメージがどうしても付き継ぎます。金箔も華やかで確かに素晴らしいのですが、同じ金でもキンピカではなく「金古美色」とすれば、「男橋」というニックネームに相応しい歴史と重厚さをイメージ出来るものと考えます。お忙いところ恐縮ですが、宜しくお願いします。
- ・紫は高貴なイメージがあり、他で観たことがなく、金沢のシンボルとして良いと思います。

【色に関する意見】

- ・かつての白色がいいなあといますが、10年に一度程、変更されているそうで。市民・県民参加のワイワイガヤガヤの論議、といった感じで。
- ・ツートンカラーも良いのでは、と思いますが、いかがでしょうか？例えば、上下で若干色をえてはどうでしょうか？但し、薄めの色で、青緑を基調にして途中からぼかしていくような感じでは？
- ・もっとハッキリした色にならないのでしょうか？私は天井アーチ部はシルバーで柱（筋交い）部は濃いグレーがイイのですが、グレーの部分は赤とか淡いブルーなどでも良いかな。シルバー部は額縁の縁みたいになります（歩道の手すりとあわせて）。
- ・温かみのある色合いで紫がよいと思います。回りの景観にもマッチするし、今までにない色彩だから是非お願ひします。
- ・花のトンネルのようで、美しいと思った。赤系に近い色がいいと紫を選択した。3段階のグラデーションではなく、5～10段階のグラデーションがキレイだと思う。今と同じパターンではつまらない。
- ・敢えて選ぶなら青緑だけど、赤系の色にしてほしかった。
- ・青、みどり、は海や川や。赤は山の背景にマッチすると思いますが紫はイメージが浮かびにくいと思います。
- ・落ち着きのある色あいが望ましいのではないでしょうか。
- ・緑色が少し混ざった方が冬のとき少しほのぼのとするので良いと思う。

【色彩の変更に対して否定的な意見】

- ・この3色の選択はないと思います。とても金沢らしいとは微塵も思えません。どれも気味悪いです。Q1を入れないと投稿できないようなのでとりあえずチェックしますが、きっと金沢にきた観光客はがっかりします。再考を。
- ・市街地にある橋であることから、軽快な色彩が良いのではないか。現在の色彩について、市民から多数の反対がなければ、継続させることが望ましいと思われる。

【その他の意見】

- ・次回は友禅や蒔絵のような柄も検討してみてはどうか。

【まとめ】

- 橋のコンセプトから、具体的な色彩に関する意見まで様々な意見を頂きました。
- ・新たな色彩への変更を望む声が多い。
- ・周囲との関係としては、「馴染む」ような色彩とすること。
- ・金沢の歴史性や縁豊かなイメージを踏まえることが重要。

【金沢らしさに関する意見】

- ・金沢のイメージ的には紫でも良いのではないか
- ・金沢のきれいな景観をこわさないような建築になるといいと思います。
- ・金沢のシンボルですので 景色にマッチした色が良いですね
- ・金沢のシンボルとして、ますます情緒のある橋になればいいです。
- ・金沢は寒いから寒々しくない方が良い
- ・金沢らしい色で
- ・金沢らしい色は緑の多い町にふさわしい 少線が入った方が良い
- ・金沢中心街の入口にあたりますので、金沢らしい古都のイメージを思い込める色が良いと思います
- ・別になし 金沢らしい風景が良いと思います
- ・片町の入口
- ・緑の多い金沢のイメージがあるので色彩はハデにならない青緑系が良いように思う
- ・ハデな色は金沢にふさわしくないです